



収支決算、予算案などを決議

総会後は、賛助員会会員が合流して懇親会が開催された。約80人が出席した懇親会では、大西組合長が平素の組合運営への協力と会への出席に謝辞を述べ、「この1年間は、東日本大震災とその後も相次ぐ災害により、対策と復興の年だつた。ヨーロッパの経済危機

大阪府から感謝状



大西組合長に感謝状が渡された

るのではないかと思う」との見方を示し、昨年の組合事業について報告、一層の支援を呼びかけた。

続いて、来賓の大坂府健康医療部・寒川裕士業務課長が総会の無事終了を祝い、日頃の業務行政協力への感謝の言葉を述べるとともに、組合が展示会収益の一部を薬物乱用防止啓発資料作成のために寄付したことに対し、松井一郎大阪府知事からの感謝状を授与した。

さらに辻正照賛助員会会長のあいさつに続き、石本純一副組合長による乾杯の発声で、にぎやかな歓談の場となり、阪田義忠幹事による中締めで終了した。

会員は減ったが繰越が増えた。(3)は木下会計幹事が説明し、承認された。

またその他の議事として、新年互礼会の時に実施している永年勤続社員表彰の規定変更が提起された。従来、5年、10年、15年、20年の勤続社員を表彰していたが、一般的な勤続表彰と同様に10年、20年、30年勤続の表彰に改めるもので、承認された。

柳瀬秀基幹事による閉会の辞で総会を終了した。

勤続表彰規定を変更

収支決算、予算案を承認

総会は、中部支部の8社をのぞく22社中、11社が出席、11社が委任状を提出し、来賓として賛助員会・辻正照会長が出席した。

総会は、細川隆義幹事が開会の辞を述べ、大西健路組合長が議長に就任した。議事録署名人として谷村医療器、赤坂医療器を指名し、次の議案審議に入った。

①平成23年度事業報告、監査報告、②同収支決算報告、監査報告、③平成24年度予算案審議

大阪医療品卸組合は22日、大阪市都島区の太閤園で平成24年度定時総会を開催し、23年度事業報告、同決算報告、24年度予算案が承認されたほか永年勤続の表彰規定変更が決議された。総会終了後は、来賓として大阪府健康医療部の寒川裕士薬務課長を招き、賛助員会会員が加わり懇親会を開催、大阪府から寄付に対する感謝状が授与された。

告。総会や展示会、近畿流
通委、厚生部会の活動など
について報告した。
②は木下善嗣会計幹事が
以上の収益となり賛助員会
説明、中地興一幹事が監査
報告し、①と併せ承認され
た。昨年の展示会では予算

会員は減ったが繰越が増えた。③は木下会計幹事が説明し、承認された。

またその他の議事として、新年互礼会の時に実施している永年勤続社員表彰の規定変更が提起された。従来、5年、10年、15年、20年の勤続社員を表彰していたが、一般的な勤続表彰と同様に10年、20年、30年勤続の表彰に改めるもので、承認された。

柳瀬秀基幹事による閉会の辞で総会を終了した。

大阪組合 定時総会を開催

日本医療衛生新聞

株式会社 日本医療衛生新聞社
大阪市中央区高麗橋1丁目5番11号
発行人 三栖 昇
編集人 松川 俊明
電話 06(6202)5588番
FAX 06(6202)5628番
取扱店 三省堂京UFJ銀行都島支店

毎日10分
上に寝るが
押圧の心
健康を刺

